



ふかしたてのオイモ おいしい!

創作・手作り部門
団地および近隣の方々の、絵画・写真・書・手芸作品の展示を行います。写真の部では、課題写真「私の傑作、わが家の傑作」を展示します。優秀作は、「ゆり北」新年号を飾ります。

小野上村・農産物即売店

朝採りした秋の味覚を直送で販売します。二十六日(日)午前十時より、五号棟集会所前ローソン広場

喫茶YURINOKIを終日営業。会場内に「ちょっと・ダベリング・こーなー」として、コーヒー、お茶、ジュースを無料提供しています。(お茶菓子付き)

二十世紀最後のゆり北イベント「ゆり北文化展」を赤塚新町小・体育館を中心に行います。ご家族お誘い合わせてご参加下さい。

突然の暖房機取替工事**居住者の理解を求める様要望****賃貸住宅**

昨年、今年と住宅関連の大規模修繕が続いている賃貸住宅部分(一・十一～十四号棟)に、十月始めに「暖房用放熱器が劣化したので一斉に取り替える」旨の案内が掲示されました。ご存知のとおり光が丘団地は清掃工場の廃熱を利用しての地域暖房を実施しているが、開始から十七年も経過し放熱器もメーカーは製造中止しており取替え部品の確保も難しくなったため、この際に放熱器の再製造を依頼し一斉取替えしたいといふのが公団側の言い分です。

この工事に対して自治会は、十月

二五日の公団側の説明会に出席し、基本的には、市場流通型の冷・暖房が切換えることができる機器に交換すべきであると主張し、次の問題点を指摘しました。

【取替工事は4時間の在宅が必要】

この工事の最大のポイントは、各住宅の居住内工事ということです。それでも四時間程度かかるので午前

【工事希望日を明確に主張しよう】
公団側は、住宅を最善の状態で使用できるように維持する責任があるので一斉取替工事を実施したいといふスタンスです。また、工事の手順

も十分に吟味し在宅時間の短縮に努める、工事日程についても居住者と連絡を密にするなど返答していまし

【工事には監督員がついています】
外壁修繕工事に対するアンケート調査でも「工事関係者への連絡がとりづらい」という意見が多く寄せられました。今回の工事でも監督員事務所が設置されています。何かありましたら、電話してください。

「工事希望が土曜日に集中する」という指摘に対して、工期の関係から

「毎日三～四チームで実施する」と

施工業者事務所 三九七七九三三三
監督員事務所 三九七七九三三三
茶菓子付き)

ゆり北**第197号 (18期第7号)**

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

TEL・FAX 03(3938)9181番

発行責任者 吉柳俊孝

20世紀ラストスパート ゆり北文化展**26****日**

午前中は、楽しい工作とこんなにやく作り

10時～12時

ワークショップ②

みんなの工作コーナー
～空き缶でつくろう～『キャンドル・スタンド』

「創作広場」出前講座。楽しく作って、持ち帰ろう

新町小体育館

ワークショップ③

小野上直伝こんなにやく作り
担当：ゆり北「アウトドア研究会」、ほか

新町小入り口グリーン広場

午後は、手芸

1時～3時

ワークショップ④

おばあちゃんの手芸教室
端布(ハギレ)で作る袋物、牛乳パックで作る六角箱
担当：「ゆりの木会」のみなさん

新町小体育館

25**土**

午後からの、手芸と講演会

1時～3時

ワークショップ①

おばあちゃんの手芸教室
端布(ハギレ)で作る袋物、牛乳パックで作る六角箱
担当：「ゆりの木会」のみなさん

新町小体育館

2時～3時半

「身近な環境問題」学習会

ごみの正しい分け方と資源回収
～ごみ減量とリサイクル～
講師：佐々木好夫氏(板橋西清掃事務所・統括技能長)

新町小会議室

夕方からは「ワイン・コンサート」

5時半から

役員バンド“CPU”
出演：おなじみのみなさん
演目：乞御期待！“ゆりの木コーラス”
出演：美声のみなさん
演目：お楽しみに！

新町小体育館

新世紀に引き継ぐクリーンゆり北！

自治会では一貫してキレイなまちづくりのための活動を推進してきましたが、本年の締めくくりとして、「年末大掃除」を実施いたします。住民の皆さんのがでキレイな「ゆり北」を二十一世紀に引き継いでいきたいと思います。ご協力をお願いします。

これまで、板橋区が「家庭内不用品自転車整理」事業として、集団回収してきました。清掃事業がこの四月から東京都から移管され、粗大ごみ回収との整合性を図るためにこの事業がなくなりました。

また、毎年整理後に「自転車を持つて、警察から問合せを受ける事例も出ています。こうしたことから、ごみの減量をすすめる意識改革を求めるためにも、所有者の自己責任とする事としました。

团地内に乗捨てられた自転車については、住所や記名の有・無や防犯登録の有・無などにより所有者・関係機関への照会を経て、別途対応を行なうことになりました。

いもほり楽しかったよ

くつがまつ黒になりました

今日は、家族ではじめて、た。自治会のいもほりに行きました。集合場所に行つたら、クラスの友達が四人いました。二十分ぐらいい歩きました。畑には、教とう先生がいました。わたしは、軍手をして、手でほりました。大きなおもを、いっぱいとりました。おわってから、ふかしたおもが、食べほうだいで、置いてありました。あまくておいしいので、わたしは二つも食べました。

カボチャみたいのも

私は、今年でいもほり三回目なですが、いつも楽しいです。

いつもでつかい、いもが出るとは限らないので、

「今年は、でつかい、いも、取れ

入れてもつてかえりまし

るかな。」

駐輪場の形態検討を!

生活環境アンケート第三回

「自転車に関する問題」について、みなさんから寄せられた意見を紹介します。

問21. その他、自転車に関する問題全般について、ご意見がありまし

たらお書きください。

「駐輪場が狭すぎる」「駐輪場の形態を検討し、出し入れしやすくして欲しい」「小額の駐輪場代を徴収して、保管場所を決めてもらいたいと思う」などの設備やシステムについての意見。「階段や通路に置くのはやめてほしい」「階段出入り口付近の駐輪は、迷惑で美観を損ねるだけでなく、防災上問題である」「ゆり北商店街で買い物をする人が、自転車を所かまわす置くので困る」など迷惑駐輪についての意見。「タイヤが鋭利な刃物で切られた」「ベルのキヤップや子どもを乗せるシート

が四台以上（最高六台）保有していると回答した世帯の約十九%のキヤップや子どもを乗せるシート



あふれる朝の駐輪場

みなさんから寄せられた意見を紹介します。

問21. その他、自転車に関する問題全般について、ご意見がありまし

たらお書きください。

「駐輪場が狭すぎる」「駐輪場の形態を検討し、出し入れしやすくして欲しい」「小額の駐輪場代を徴収して、保管場所を決めてもらいたいと思う」などの設備やシステムについての意見。「階段や通路に置くのはやめてほしい」「階段出入り口付近の駐輪は、迷惑で美観を損ねるだけでなく、防災上問題である」「ゆり北商店街で買い物をする人が、自転車を所かまわす置くので困る」など迷惑駐輪についての意見。「タイヤが鋭利な刃物で切られた」「ベルのキヤップや子どもを乗せるシート

自治会に入りましょう

と、お母さんと、待つて居間に、話しています。

それから私が見た中で、一番でつかかったのは、カボチャのけつこうちつちもで、カボチャのけつこうちつちやいぐらの大きさでした。

他にも、長いもや丸っこいもがありました。

そういう形を探すのも楽しみの一つでもあります。

来年もぜひ参加したいです。

とても楽しかったのもほりでした。

私は、今年でいもほり三回目な

ですが、いつも楽しいです。

いつもでつかい、いもが出るとは限らないので、

「今年は、でつかい、いも、取れ

入れてもつてかえりまし

るかな。」

歩いてすぐに、いもほりの場所に

るという結果が出ています。いずれ

にしても団地内の駐車場ではまかな

いきれない台数であり、自転車総数

を減らしていく活動など、抜本的な

改善策がござれているところです。

次号は、「騒音に関する問題」「ペ

ットに関する問題」について、み

んながら寄せられた意見を紹介しま

す。

ゆり北ただいま 二、四六六人

板橋区では毎年十月に町会・自治会別の世帯と人口を調べています。ゆりの木通り北住宅（ゆり東・板橋区分を含む）の世帯・人口は、空き家の増加があつてやや減少していますが、戸数と同じ八九一世帯（前年比六世帯減）で、人口は二、四六六人（前年比四五人減）でした。

高齢者は一〇%を超える

（九月の敬老の日の調べでは高齢者（六十五歳以上）は二二五人でしたから、高齢者は一〇・三三%と一〇%を超えました。しかし一世帯当たりの人口は二・七六人で管内では一番多くなっています。

下赤塚地域でもワンルームマンシ

ヨンの増加や少子化の影響があつて、

このたび町会連合会では、平成十

三年度の板橋区の予算に対する要望

を取りまとめました。

板橋区の出張所ごとにある支部を

単位に要望を出し、これを整理した

ものです。下赤塚支部では、ゆりの木北自治会と赤塚新町町会が意見を

出した、ゆりの木通り北住宅団地に

隣接する中学校予定地の開発（三十

点組）から特別賞（飲料水ボトル）までの防災用品の抽選会を行いました。外れの方や家族参加の方には参考に消防署員の説明と実技を見学しました。



十二月並と/or寒波に見舞われた
十一月十二日（日）午前十時から、
赤塚新町小学校校庭で、「ゆり北防
災訓練」が行なわれました。

今年の訓練では、初期消火と応急
救助の二点に絞つて取組みました。

参加者八十名が二班に分かれ、交
互に訓練を行ないました。

初期消火では団地の出火原因の第
一位になつて、てんぶら火災に
焦點を当て、役員手作りセットで実
験を観察しました。

また、応急救護では異物除去を中
心に消防署員の説明と実技を見学し

ました。

最後に、一等賞（救急セット二十
一点組）から特別賞（飲料水ボトル）
までの防災用品の抽選会を行いました。
外れの方や家族参加の方には参

考に消防署員の説明と実技を見学し
ました。

介護施設を!

三十三番地に

ゆりの木会では、団地北側

のけやき通りを毎週日曜日

に清掃活動を行っています。

このたび町会連合会では、平成十

三年度の板橋区の予算に対する要望

を取りまとめました。

板橋区の出張所ごとにある支部を

単位に要望を出し、これを整理した

ものです。下赤塚支部では、ゆりの木北自治会と赤塚新町町会が意見を

出した、ゆりの木通り北住宅団地に

隣接する中学校予定地の開発（三十

三番地）について、「介護関連施設などの公共施設の設置」を求める件が取上げられ、対区要望書に取入れられました。実現に向け引き続き対区、

対都市基盤整備公団への折衝に取組んでいきます。

集めた落ち葉は、園芸肥料として

使って貰うよう板橋区みどりと公園

課に引取りをお願いしてあります。

防災訓練に八十名

加賞を配布しました。

このところゆりの木通り北住宅で

は消防が出动するような火災はあり

ませんでしたが、いざと言うときには役立てるよう、訓練の繰返しで技術を体得することが大切です。

まことに、

2000年11月25日



2000年11月25日
異物除去・これがハイブリックです。